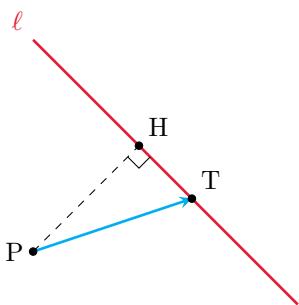
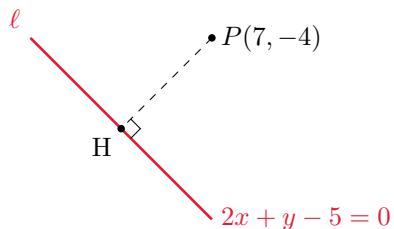


点Pと直線 $\ell$ との距離は、点Pから直線 $\ell$ へ引いた垂線の長さPHです。



直線 $\ell$ 上の任意の点をTとすると、 $\triangle PHT$ は $\angle H = R$ の直角三角形です。直角三角形では斜辺が最も長いので、 $PH \leq PT$ です。すなわち、直線上の点と点Pの最短の距離が「点と直線の距離」です。

**例1** 直線 $\ell : 2x + y - 5 = 0$ と点 $P(7, -4)$ の距離を求めよ。



**問1** 次の点Pと直線 $\ell$ の距離を求めよ。

(1)  $P(-2, 8), \ell : 3x - y + 4 = 0$

答

(2)  $P(1, 7), \ell : 4x - 3y - 8 = 0$

答

### 点と直線の距離

点 $(x_0, y_0)$ と直線 $ax + by + c = 0$ の距離 $d$ は

$$d = \frac{|ax_0 + by_0 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

(1)  $P(-2, 8), \ell : 3x - y + 4 = 0$

$$d = \frac{|3(-2) - (8) + 4|}{\sqrt{3^2 + (-1)^2}}$$

(2)  $P(1, 7), \ell : 4x - 3y - 8 = 0$

$$d = \frac{|4(1) - 3(7) - 8|}{\sqrt{4^2 + (-3)^2}}$$

答

